



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 マンダム

コード番号 4917 URL <http://www.mandom.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 西村 元延

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務管理部長 (氏名) 越川 和則

TEL 06-6767-5001

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	19,648	9.2	3,306	△2.2	3,550	△0.0	2,103	0.1
26年3月期第1四半期	17,988	5.1	3,382	22.6	3,550	23.5	2,101	23.4

(注)包括利益 27年3月期第1四半期 2,788百万円 (△28.3%) 26年3月期第1四半期 3,886百万円 (62.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	89.98	—
26年3月期第1四半期	89.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	68,194	56,852	77.1
26年3月期	67,858	55,179	75.2

(参考)自己資本 27年3月期第1四半期 52,552百万円 26年3月期 51,038百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	33.00	—	37.00	70.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	37.00	—	37.00	74.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年 3月期の連結業績予想(平成26年 4月 1日～平成27年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	39,000	5.3	4,800	△10.4	4,980	△11.0	2,890	△12.5	123.61
通期	71,200	4.4	7,120	3.9	7,420	1.2	4,320	5.6	184.78

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	24,134,606 株	26年3月期	24,134,606 株
27年3月期1Q	755,434 株	26年3月期	755,434 株
27年3月期1Q	23,379,172 株	26年3月期1Q	23,379,828 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. (参考) 個別財務諸表等	10
(1) (参考) 四半期貸借対照表	10
(2) (参考) 四半期損益計算書	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引上げに伴う減速の懸念があったものの、政府の経済・金融政策を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、当社海外グループの事業エリアであるアジア経済は、持ち直しの動きが続いており、全般的に堅調に推移いたしました。

このような経済状況のもと、当社グループは持続的な成長の実現に向け、「コア事業である男性グルーミング事業の安定成長」「女性コスメティック事業の展開強化」「アジアを成長エンジンとした海外事業の継続強化」に取り組みました。

当第1四半期の連結売上高は、196億48百万円（前年同期比9.2%増）となりました。主として、国内においてコア・ブランド「ギャツビー」を中心に売上を拡大したことや、海外子会社の売上が総じて堅調に推移したことによるものであります。

営業利益は、33億6百万円（同2.2%減）となりました。これは主として、国内外においてマーケティング費用（販売促進費・広告宣伝費）の積極的な投下があったことによるものであります。その結果、経常利益は35億500万円（同0.0%減）、四半期純利益は21億3百万円（同0.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。（売上高は外部顧客への売上高を記載しております。）

日本における売上高は122億73百万円（同6.1%増）となりました。これは主として、コア・ブランド「ギャツビー」のフェイシャルペーパー・ボディペーパーをはじめとするペーパー商材の好調な推移に加え、既存品が総じて堅調に推移したことによるものであります。利益面においては、マーケティング費用（販売促進費・広告宣伝費）の積極的な投下があったことにより、営業利益は22億30百万円（同9.9%減）となりました。

インドネシアにおける売上高は41億53百万円（同13.4%増）となりました。これは主として、現地通貨安による円換算額の減少があったものの、インドネシア国内において主力ブランドである「ギャツビー」「ピクシー」が好調に推移したことによるものであります。利益面においては、マーケティング費用（販売促進費・広告宣伝費）の積極的な投下があったものの、増収効果により営業利益は3億62百万円（同9.7%増）となりました。

海外その他における売上高は32億21百万円（同16.7%増）となりました。これは主として、現地通貨ベースで概ね堅調に推移したことに加え、円安による円換算額の増加があったことによるものであります。利益面においても増収効果により好調に推移したことから、営業利益は7億14百万円（同23.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、受取手形及び売掛金のほか、商品及び製品が増加したこと等により681億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億35百万円増加しました。負債合計は、流動負債のその他に含まれる未払金が減少したこと等により113億42百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億36百万円減少しました。また、純資産合計は、利益剰余金が増加したこと等により568億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億72百万円増加し、自己資本比率は77.1%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ11億3百万円減少し、当第1四半期連結会計期間末には97億87百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりであります。

＜営業活動によるキャッシュ・フロー＞

営業活動によるキャッシュ・フローは12億98百万円の資金収入となり、前年同期に比べ2億54百万円資金収入が増加しました。これは、営業利益が微減となったものの、売上債権の増加額が減少したこと等によるものであります。

＜投資活動によるキャッシュ・フロー＞

投資活動によるキャッシュ・フローは12億60百万円の資金支出となり、前年同期に比べ7億52百万円資金支出が増加しました。これは、有形固定資産の取得による支出が増加したこと等によるものであります。

＜財務活動によるキャッシュ・フロー＞

財務活動によるキャッシュ・フローは10億85百万円の資金支出となり、前年同期に比べ73百万円資金支出が増加しました。これは、少数株主への配当金の支払額を含めた配当金の支払額が増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年5月8日に公表いたしました通期の連結業績予想の変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当社および国内連結子会社は当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法についても、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債及び利益剰余金に与える影響は軽微であります。また、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,096	6,361
受取手形及び売掛金	8,361	9,450
有価証券	18,096	17,095
商品及び製品	5,413	6,168
仕掛品	439	454
原材料及び貯蔵品	2,268	2,337
その他	2,006	2,041
貸倒引当金	△16	△15
流動資産合計	43,665	43,894
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,298	8,214
その他(純額)	8,514	8,657
有形固定資産合計	16,813	16,871
無形固定資産	671	661
投資その他の資産		
投資有価証券	5,140	5,269
その他	1,610	1,541
貸倒引当金	△43	△43
投資その他の資産合計	6,708	6,767
固定資産合計	24,192	24,300
資産合計	67,858	68,194

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,666	2,354
未払法人税等	1,236	1,191
賞与引当金	774	547
その他の引当金	313	277
その他	6,251	4,404
流動負債合計	10,243	8,776
固定負債		
退職給付に係る負債	1,187	1,249
その他	1,248	1,316
固定負債合計	2,436	2,566
負債合計	12,679	11,342
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,394	11,394
資本剰余金	11,235	11,235
利益剰余金	33,406	34,645
自己株式	△1,853	△1,853
株主資本合計	54,182	55,421
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	865	905
為替換算調整勘定	△4,043	△3,793
退職給付に係る調整累計額	34	18
その他の包括利益累計額合計	△3,143	△2,868
少数株主持分	4,140	4,299
純資産合計	55,179	56,852
負債純資産合計	67,858	68,194

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	17,988	19,648
売上原価	8,001	8,857
売上総利益	9,986	10,791
販売費及び一般管理費	6,604	7,484
営業利益	3,382	3,306
営業外収益		
受取利息	44	34
受取配当金	49	38
持分法による投資利益	39	69
保険解約返戻金	7	83
その他	53	38
営業外収益合計	194	265
営業外費用		
売上割引	9	9
為替差損	9	8
その他	8	4
営業外費用合計	26	21
経常利益	3,550	3,550
特別利益		
固定資産売却益	1	0
投資有価証券売却益	38	—
特別利益合計	40	0
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	0	1
投資有価証券売却損	38	—
特別損失合計	40	2
税金等調整前四半期純利益	3,550	3,548
法人税等	1,310	1,247
少数株主損益調整前四半期純利益	2,239	2,300
少数株主利益	138	196
四半期純利益	2,101	2,103

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,239	2,300
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	220	42
為替換算調整勘定	1,404	472
退職給付に係る調整額	—	△18
持分法適用会社に対する持分相当額	21	△8
その他の包括利益合計	1,646	488
四半期包括利益	3,886	2,788
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,420	2,378
少数株主に係る四半期包括利益	466	409

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,550	3,548
減価償却費	503	614
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△254	△231
受取利息及び受取配当金	△93	△73
為替差損益 (△は益)	3	38
持分法による投資損益 (△は益)	△39	△69
投資有価証券売却損益 (△は益)	0	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,567	△981
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△530	△717
仕入債務の増減額 (△は減少)	824	653
未払金の増減額 (△は減少)	△475	△766
その他	28	445
小計	1,950	2,459
利息及び配当金の受取額	84	72
法人税等の支払額	△991	△1,233
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,043	1,298
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△320	△511
定期預金の払戻による収入	48	102
有価証券の取得による支出	△8,998	△8,599
有価証券の売却及び償還による収入	9,200	9,599
有形固定資産の取得による支出	△1,011	△1,792
無形固定資産の取得による支出	△74	△78
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
投資有価証券の売却及び償還による収入	626	—
その他	23	20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△508	△1,260
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△709	△831
少数株主への配当金の支払額	△298	△251
その他	△4	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,012	△1,085
現金及び現金同等物に係る換算差額	313	△55
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△162	△1,103
現金及び現金同等物の期首残高	10,482	10,890
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,319	9,787

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	インドネシア	海外その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,563	3,663	2,761	17,988	—	17,988
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,102	645	64	1,812	△1,812	—
計	12,666	4,308	2,826	19,800	△1,812	17,988
セグメント利益	2,475	330	576	3,382	—	3,382

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	インドネシア	海外その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,273	4,153	3,221	19,648	—	19,648
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,045	978	17	2,040	△2,040	—
計	13,318	5,131	3,238	21,688	△2,040	19,648
セグメント利益	2,230	362	714	3,306	—	3,306

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

4. (参考) 個別財務諸表等

(1) (参考) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	2,619	2,488
受取手形及び売掛金	4,263	4,650
有価証券	18,096	17,095
商品及び製品	2,219	2,786
仕掛品	197	188
原材料及び貯蔵品	793	780
その他	1,225	1,298
流動資産合計	29,415	29,288
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	7,156	7,050
その他(純額)	4,296	4,097
有形固定資産合計	11,453	11,148
無形固定資産	597	590
投資その他の資産		
投資有価証券	4,816	4,876
関係会社株式	7,559	7,559
その他	1,908	1,807
貸倒引当金	△43	△43
投資その他の資産合計	14,242	14,200
固定資産合計	26,292	25,939
資産合計	55,708	55,227

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,026	1,597
未払法人税等	1,072	915
賞与引当金	682	358
その他の引当金	253	216
その他	4,385	2,691
流動負債合計	7,420	5,780
固定負債		
退職給付引当金	547	532
その他	802	836
固定負債合計	1,349	1,368
負債合計	8,769	7,148
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,394	11,394
資本剰余金	11,235	11,235
利益剰余金	25,307	26,410
自己株式	△1,853	△1,853
株主資本合計	46,084	47,186
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	854	892
評価・換算差額等合計	854	892
純資産合計	46,938	48,079
負債純資産合計	55,708	55,227

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) (参考) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
売上高	12,387	13,078
売上原価	5,488	5,886
売上総利益	6,898	7,192
販売費及び一般管理費	4,365	4,807
営業利益	2,533	2,384
営業外収益		
受取配当金	513	428
その他	53	115
営業外収益合計	566	544
営業外費用		
関係会社人件費負担金	5	7
為替差損	1	4
その他	8	4
営業外費用合計	15	16
経常利益	3,084	2,912
特別利益		
固定資産売却益	1	0
投資有価証券売却益	38	—
特別利益合計	40	0
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	0	0
投資有価証券売却損	38	—
特別損失合計	40	0
税引前四半期純利益	3,084	2,912
法人税等	1,045	945
四半期純利益	2,039	1,966

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。